
開催概要

1.学会名称

第37回日本小児救急医学会学術集会

2.テーマ

眞・善・美 ～きみの想いが子どもを救う～

3.会期

2024年7月27日（土）～28日（日）

4.会場

杏林大学 医学部講義棟A（医学部付属病院隣接）

〒181-8611 東京都三鷹市新川6-20-2 TEL：0422-47-5511

5.会長

浮山 越史 杏林大学医学部 小児外科 教授

6.主催

第37回日本小児救急医学会学術集会 実行委員会

一般社団法人日本小児救急医学会

7.学術集会事務局

杏林大学医学部小児外科 事務局長：渡邊佳子

〒181-8611 東京都三鷹市新川6-20-2

TEL：0422-47-5511 FAX：0422-44-0265 E-mail：nabey@ks.kyorin-u.ac.jp

8.運営事務局

第37回日本小児救急医学会学術集会 運営事務局

株式会社MAコンベンションコンサルティング

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-7 麹町パークサイドビル402

TEL：03-5275-1191 FAX：03-5275-1192 E-mail：jsep37@macc.jp

各種委員会のご案内

確定情報を随時ホームページに掲載いたしますので、第37回大会ホームページをご覧ください。

関連セミナーのご案内

確定情報を随時ホームページに掲載いたしますので、第37回大会ホームページをご覧ください。

参加者の皆様へ

本学術集会は現地会場開催のみとなり、WEB配信（ライブ、オンデマンド）は
おこないません。

本学術集会では、以下の単位取得が認められております。

<全参加者>

日本小児科学会／日本専門医機構 専門医更新 参加単位 iv) B：1単位

日本専門医機構救急専門医 更新単位：1単位

<受講者のみ>

該当セッションを受講した際の単位詳細につきましては、現在申請中です。

確定情報は、第37回学術集会ホームページにてご確認ください。

(1) 参加資格

日本小児救急医学会員、その他医療従事者

(医師・看護師・研修医師・医学生・看護学生・救急隊員等)

・本学術集会に参加される方は、必ず参加登録をおこなってください。

・一般演題における筆頭著者、共同演者は本学会員に限ります。

・新入会手続きは会場でも受け付けます。

※新入会・年会費につきましては、参加受付近くの本部事務局デスクへお越しくください。

一般社団法人日本小児救急医学会事務局

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-15-11 イマキイレビル 1F

TEL：03-3352-4011 FAX：03-3352-5421 E-mail：jsep@convention-access.com

(2) 受付時間と参加費について

受付時間：7月27日（土）8：00～17：00

7月28日（日）8：00～16：00

参加費：クレジット決済はできません。会場で現金にてお支払いください。

- ・医師 15,000円
- ・看護師、救急隊員、その他の医療従事者 10,000円
- ・大学院生 3,000円
- ・学生（大学院生を除く）は学生証の提示により参加費は免除いたします。
- ・参加章に所属・氏名をご記入のうえ、ネームホルダーに入れてご着用ください。

(3) 抄録集

本学会員の方は、日本小児救急医学会会員ページからPDFデータにて閲覧できます。

あわせて抄録集アプリもご利用ください。

冊子版ご希望の際は、会場で3,000円にて販売しておりますが、数に限りがありますことをご了承ください。

(4) 会員総会

日時：7月28日（日）13：00～13：20

会場：第1会場

会員総会にて各賞の授賞式を開催いたします。

(5) ランチョンセミナー

ランチョンセミナーはチケット制ではございません。直接各会場へお越しください。

お弁当の配布は先着順となります。数に限りがございますのでご了承ください。

(6) 服装

クールビズ、ノーネクタイでご来場ください。運営スタッフもクールビズでお出迎えいたします。

(7) 撮影・録音

講演会場内での撮影・録音は、学会側が認めた場合以外禁止となります。

演者・座長の方へ

□演座長の方へ

時間通りの進行をお願いいたします。座長受付はありませんので、ご担当されるセッション開始時刻の10分前までに会場内前方の「次座長席」にご着席ください。

□演発表者の方へ

1. PC受付（医学部講義棟 2Fロビー）

受付時間：7月27日（土）8：00～17：00

7月28日（日）8：00～16：00

2. 発表時間

一般口演：発表6分、討論3分、時間厳守をお願いいたします。指定演題は運営事務局より個別にご連絡いたします。

3. 発表方法

① 発表形式はPC発表です。

② 発表データは、16：9サイズ、4：3サイズ、どちらでも映写可能です。

③ 会場へはUSBメモリ、パソコン本体のいずれかの形で発表データをお持ち込みください。

④ パワーポイントの「発表者ツール」機能は使用できません。

⑤ PC受付のパソコンは台数が限られております。受付PCを独占しての長時間データ修正はご遠慮ください。データ修正等は事前に済ませてからPC受付へお越しください。

⑥ 演題申込時、利益相反申告書を運営事務局へお送りいただいている方は、必ずお送りください。

（詳細は第37回大会ホームページ内【演題募集】ページをご覧ください。）

● USBメモリをお持ち込みの方への注意事項

① ソフトは以下のものをご使用ください。

Microsoft PowerPoint

※ Macをご使用の方はPCをお持ち込みください。

※ 動画ファイルをご使用の方もPCをお持ち込みください。

② フォントはOS標準のもののみご使用ください。

● ノートPCをお持ち込みの方への注意事項

① バックアップとして必ずメディア（USBメモリ）もお持ち込みください。

② PC受付の液晶モニターに接続して映像の出力チェックをおこなってください。

③ PCの機種やOSによって出力設定方法が異なります。

④ プロジェクターとの接続ケーブルはHDMIです。

⑤ PCによっては専用のコネクタが必要になりますので必ずお持ちください。VAIO、MacBook等小型PCは別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。

⑥ スクリーンセーバーや省電力設定は事前に解除をお願いいたします。

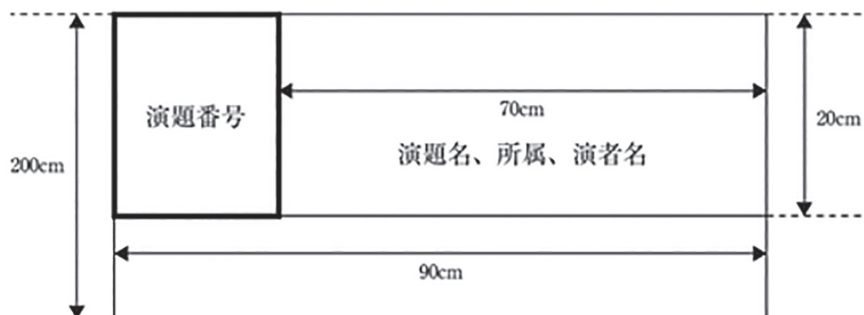
⑦ コンセント用電源アダプタを必ずお持ち込みください。内蔵バッテリー駆動ですとご発表中に映像が切れる恐れがあります。

ポスター座長の方へ

時間通りの進行をお願いいたします。座長受付はありませんので、ご担当されるポスターパネルの前でご待機ください。

※ポスター発表中、タイムキーパースタッフはおりませんので、発表時間8分（発表5分、討論3分）を目安に進行管理ください。

ポスター発表者の方へ



- ① ポスター受付はありません。貼付時間内（7月27日（土）10：00～12：00）にご自身の演題番号のパネルに掲示してください。
- ② パネルは縦200cm×横90cmです。演題名、所属、演者名は縦20cm×横70cmの枠内におさめてください（上図参照）。
- ③ 左上の演題番号（20cm×20cm）はパネルに掲示してあります。
- ④ 発表者は発表開始時刻10分前までに、演者用の黄色リボンを着けてパネルの前で待機してください。
- ⑤ ポスター発表：発表5分、討論3分、時間厳守をお願いいたします。
- ⑥ 撤去時間内（7月27日（土）18：10～19：00）に撤去されないポスターは事務局側で処分します。処分ご希望の場合も必ずポスターをパネルから外して付近の床にまとめておいてください。
- ⑦ 演題申込時、利益相反申告書を運営事務局へお送りいただいている方は、必ずお送りください。（詳細は第37回大会ホームページ内【演題募集】ページをご覧ください。）

交通のご案内



三鷹駅（JR 中央線・総武線）より

- 南口バス乗り場より
バス乗り場（7番） 仙川行 晃華学園東行
「杏林大学病院前」下車（約 20 分）
- バス乗り場（8番） 野ヶ谷行
「杏林大学病院入口」下車（約 20 分）

吉祥寺駅（JR 中央線・総武線・京王井の頭線）より

- 南口バス乗り場より
バス乗り場（6番） 野ヶ谷行、深大寺行
「杏林大学病院入口」下車（約 20 分）
野ヶ谷経由 調布駅北口行
「杏林大学病院前」下車（約 20 分）
- バス乗り場（7番） 仙川行、新川園地中央行
「杏林大学病院前」下車（約 20 分）

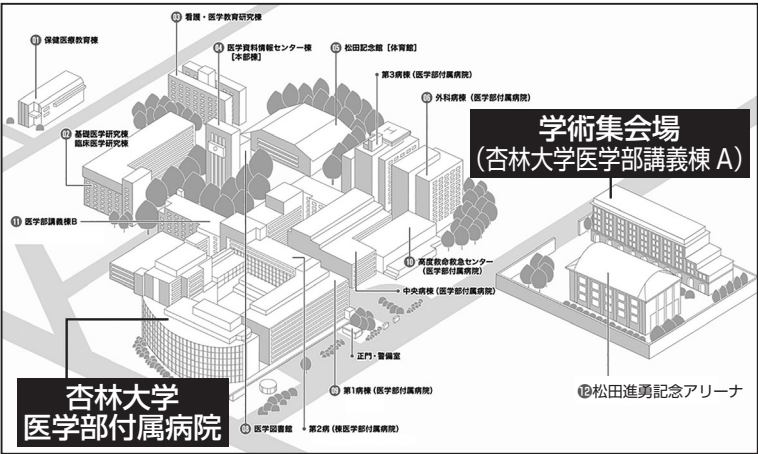
仙川駅（京王線）より

- バス乗り場（1番） 三鷹駅行 吉祥寺駅中央口行
「杏林大学病院前」下車（約 15 分）

調布駅（京王線）より

- バス乗り場（11番） 布田経由 杏林大学病院前行
「杏林大学病院前」下車（約 25 分）
- バス乗り場（12番） 野ヶ谷経由 吉祥寺駅・吉祥寺駅中央口行
「杏林大学病院前」下車（約 25 分）

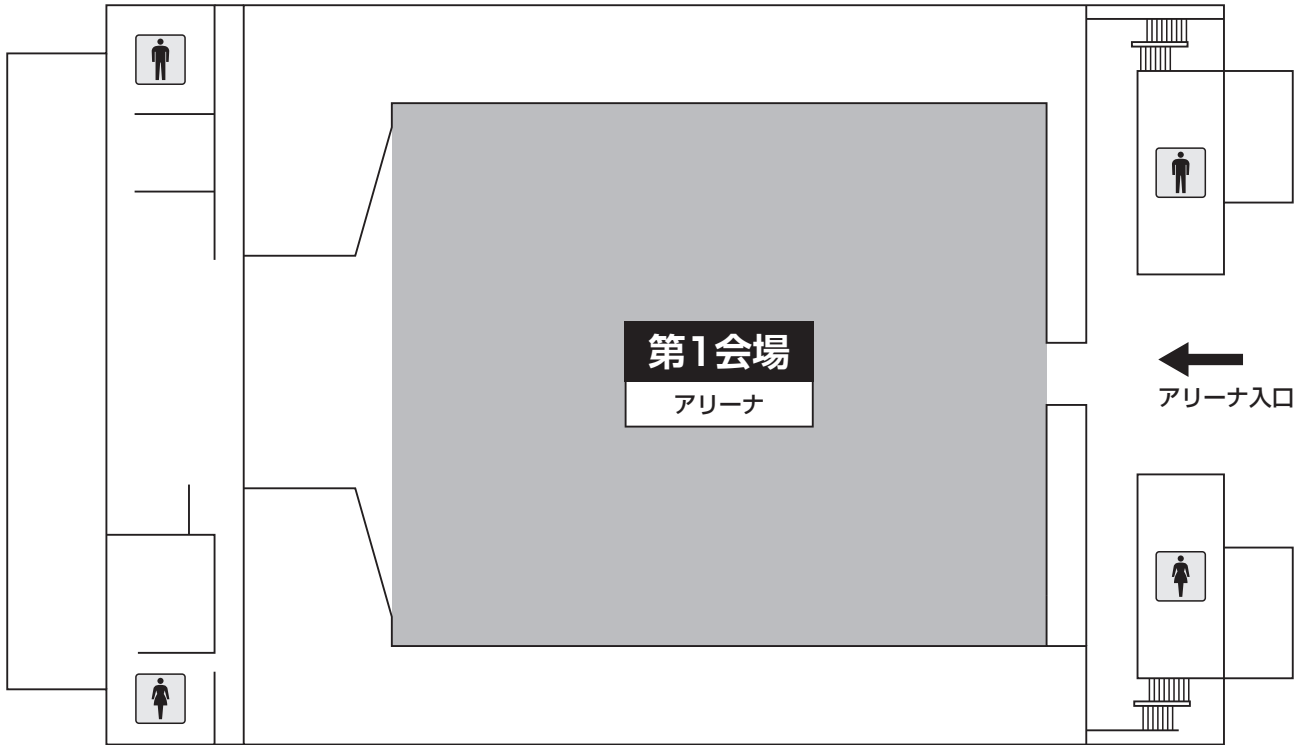
駐車場は患者さん優先となります。
お車での来場は控えいただき、
公共交通機関の利用にご協力ください。



会場図

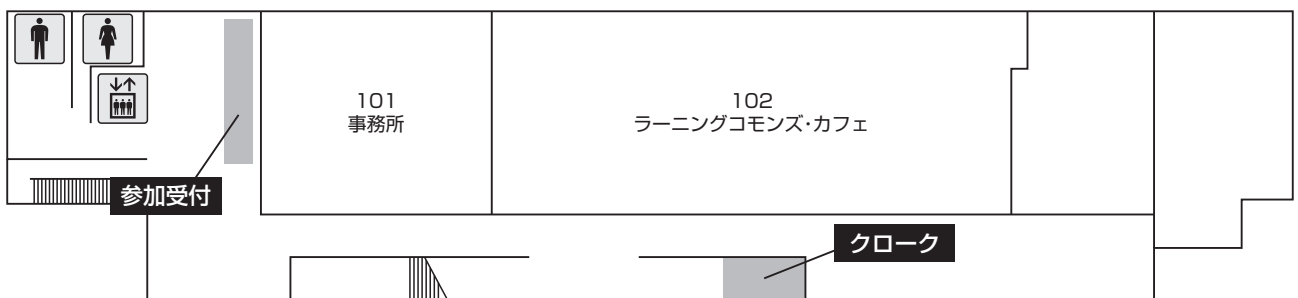
松田進勇記念アリーナ

1F



医学部講義棟

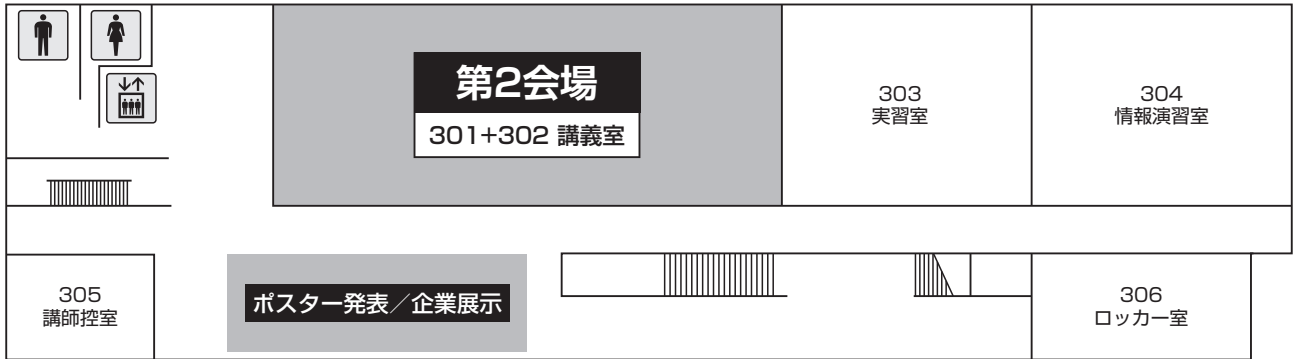
1F



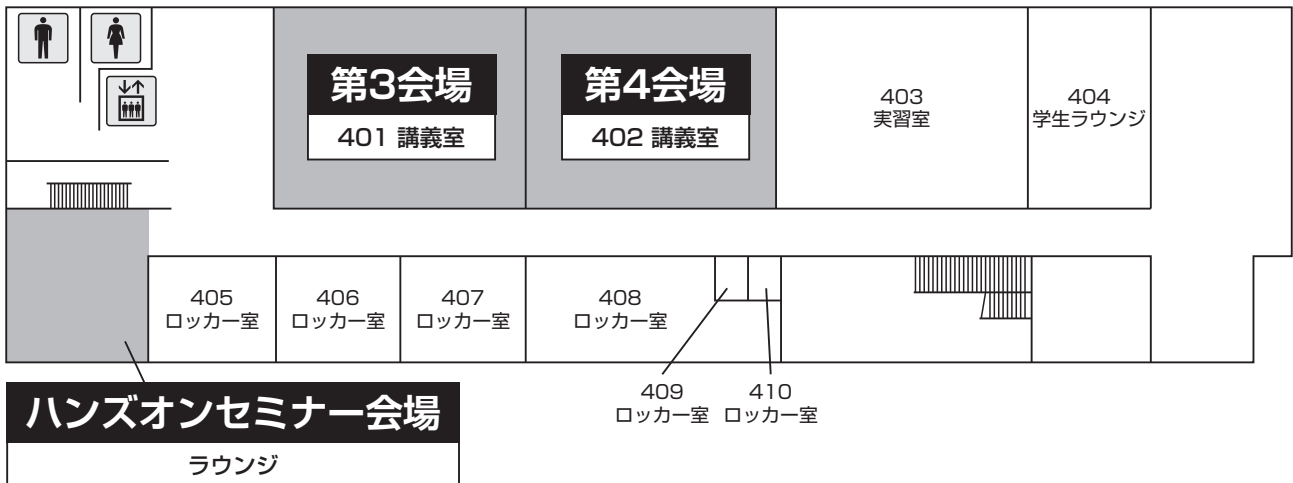
2F



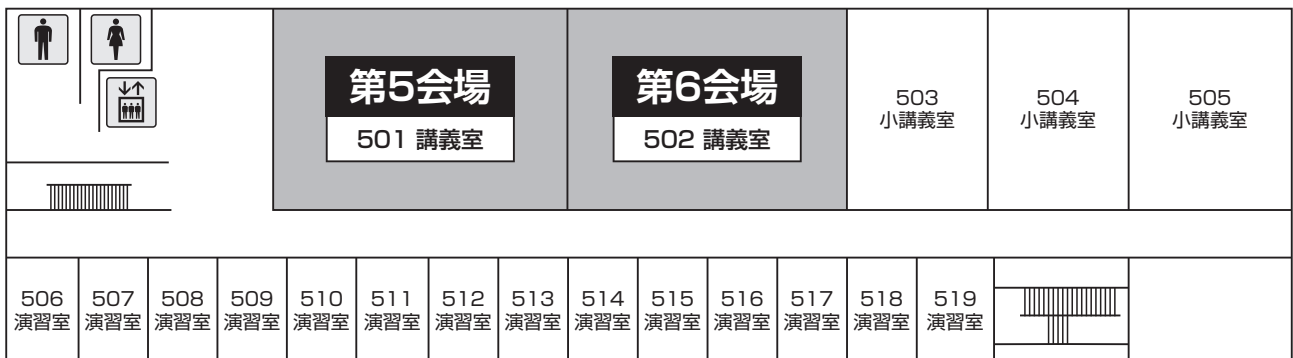
3F



4F



5F



第 37 回日本小児救急医学会学術集会 日程表

[7月27日 (土)]

	松田進勇記念アリーナ	医学部講義棟		
会場名	第 1 会場	第 2 会場	第 3 会場	第 4 会場
部屋名	1F アリーナ	3F 301+302	4F 401	4F 402
9:00	開会式			
10:00	パネルディスカッション 1 若手と考える！ 次世代の小児救急 PD1-1 ~ 6 座長：竹井 寛和 植松 悟子	パネルディスカッション 2 「こどものミカタ」は難しい？ ～院内トリアージにおける 患者評価を活用して 「こどものミカタ」を共有しよう～ PD2-1 ~ 4 座長：李 善玉 吉野 広美	一般口演 1 感染症・免疫 1 O-001 ~ 5 座長：小松 充孝 濱田 洋通	
11:00	教育講演 1 EL1 座長：日沼 千尋 演者：加藤 雅江	要望演題 1 シンポジウム アナフィラキシー：食物アレルギーをもつ 子どもたちのために、 私たちが考えなければならぬこと RO1-1 ~ 3 座長：勝沼 俊雄、泉名 諒	一般口演 2 感染症・免疫 2 O-006 ~ 10 座長：石川 順一 黒澤 寛史	ICP モニタリング・ ハンズオンセミナー
12:00	ランチョンセミナー 1 LS1 共催：ミヤリサン製薬株式会社 座長：渡邊 佳子 演者：山口 芳裕	代議員会	一般口演 3 EWS・RRS・院外心停止・病院前救護 O-011 ~ 14 座長：泉 維昌、安 炳文	
13:00	教育講演 2 EL2 座長：草川 功 演者：井上 信明		一般口演 4 内分泌・代謝異常・アレルギー O-015 ~ 17 座長：中川 聡、馬路 智昭	
14:00	特別講演 NICU 育ちの長男とこども家庭庁 - 小児救急がハブになる - SL 座長：松藤 凡、浮山 越史 演者：野田 聖子			
15:00	学会企画 災害時における小児外科医と 小児救急医のコラボレーション 学企 -1 ~ 4 座長：好沢 克 竹井 寛和	パネルディスカッション 3 Why ? いま、こどもの 鎮静・鎮痛ガイドランスの意味 座長：山本 英一 林 卓郎	一般口演 5 集中治療 O-018 ~ 25 座長：齊藤 修 清水 義之	搬送セミナー
16:00	特別企画 (学会企画) 令和 6 年能登半島地震の 初期対応を検討する 特企 -1 ~ 6 座長：久保 実 米倉 竹夫		一般口演 6 教育・研究・画像診断 O-026 ~ 30 座長：藤代 準 川嶋 寛	
17:00	奨励賞候補演題 EP-Q1 ~ 7 座長：平本 龍吾	ワークショップ 1 いまさら聞けないキホンがわかる バイタルサイン測定 座長：西田 志穂		
18:00				
19:00	18:10 ~ 20:10 懇親会 (外来棟 6F・日比谷松本楼) (参加章をご着用ください)			

医学部講義棟				
会場名	第5会場	第6会場	ポスター会場	展示会場
部屋名	5F 501	5F 502	3F ラウンジ	3F ホール
9:00				
10:00	<p>一般口演 7 呼吸器 O-031 ~ 36 座長：阿部 世紀 鉄原 健一</p>	<p>一般口演 10 神経 1 O-043 ~ 47 座長：井上 岳司 問田 千晶</p>		
11:00	<p>一般口演 8 地域連携・在宅医療・その他 O-037 ~ 38 座長：梅原 実、大森 多恵</p>	<p>一般口演 11 神経 2 O-048 ~ 52 座長：渡辺 章充 河畑 孝佳</p>	ポスター 貼付	企業展示
12:00	<p>委員会特別企画 小児救急白熱教室 2024 倫理的問題の学び場</p>	<p>一般口演 12 腎・泌尿器生殖器 O-053 ~ 59 座長：神山 雅史 古田 繁行</p>		
13:00	<p>ワークショップ 2 小児救急診療における 小児性暴力の実態と課題 WS2-1 ~ 4 座長：尾花 和子 溝口 史剛</p>			
14:00			ポスター 展示	
15:00	<p>一般口演 9 国際協力・国際交流 O-039 ~ 42 座長：井上 信明、鈴木 雅子</p>	<p>一般口演 13 異物・中毒 1 O-060 ~ 65 座長：下島 直樹 有吉 孝一</p>		
16:00		<p>一般口演 14 異物・中毒 2 O-066 ~ 70 座長：田中 潔 城田 千代栄</p>		
17:00			ポスター 発表	
18:00	<p>18:10 ~ 20:10 懇親会 (外来棟 6F・日比谷松本楼) (参加章をご着用ください)</p>		ポスター 撤去	
19:00				

第 37 回日本小児救急医学会学術集会 日程表

[7月28日 (日)]

	松田進勇記念アリーナ		医学部講義棟	
会場名	第 1 会場	第 2 会場	第 3 会場	第 4 会場
部屋名	1F アリーナ	3F 301+302	4F 401	4F 402
9:00				
10:00	パネルディスカッション 4 わが国における小児死亡症例の現状と課題 ~第 2 期 JRSC 登録結果をふまえて~ PD4-1 ~ 3, 指定発言 座長: 沼口 敦 長村 敏生	要望演題 2 パネルディスカッション 救急外来からつなげる 事故予防と養育支援 RO2-1 ~ 6 座長: 岸部 峻 山村 由貴子	シンポジウム 病院前におけるミダゾラム口腔溶液 使用に関する課題と展望 SY-1 ~ 5, 指定発言 座長: 境野 高資 鈴木 雅子	
11:00	パネルディスカッション 5 AI と小児救急医療 医療 AI/DX の推進と小児救急医療 PD5-1 ~ 3 座長: 植松 悟子	一般口演 16 循環器・鎮痛・鎮静 O-076 ~ 78 座長: 保崎 明、寺井 勝	一般口演 18 外傷・熱傷 O-084 ~ 92 座長: 谷 昌憲 櫻井 淑男	鎮静・鎮痛セミナー
12:00		要望演題 3 パネルディスカッション 虐待予防 RO3-1 ~ 4 座長: 梅野 直哉 保崎 明		
13:00	ランチョンセミナー 2 LS2 共催: 株式会社 ODA ホールディングス 座長: 阿部 展次 演者: 竹内 弘久	ランチョンセミナー 3 LS3 共催: 株式会社大塚製薬工場 座長: 成田 雅美 演者: 津川 毅		
14:00	会員総会 表彰式 会長講演 小児救急と小児外科 PL 座長: 清水 直樹 演者: 浮山 越史			
15:00	教育講演 3 EL3 座長: 阪井 裕一 演者: 伊原 崇晃			マイナーエマージェンシー セミナー
16:00	文化講演 ドラマ PICU の作成過程について CL 座長: 植田 育也 浮山 越史 演者: 金城 綾香			
17:00	一般口演 15 虐待 O-071 ~ 75 座長: 神菌 淳司 宇津木 忠仁	一般口演 17 事故 O-079 ~ 83 座長: 西村 奈穂 柏木 充	一般口演 19 搬送・医療体制 O-093 ~ 95 座長: 伊藤 友弥、石原 唯史	
18:00	閉会式			
19:00				

医学部講義棟					
会場名	第 5 会場	第 6 会場	ラーニングcommons・カフェ	展示会場	
部屋名	5F 501	5F 502	1F 102	3F ホール	
9:00	脳死問題検討委員会セミナー	一般口演 21 消化器 1 0-100 ~ 103 座長：大島 雅之、吉元 和彦		企業展示	
10:00		一般口演 22 消化器 2 0-104 ~ 108 座長：澤井 利夫 藤野 明浩			
11:00		一般口演 23 消化器 3 0-109 ~ 112 座長：平林 健、内田 恵一			
12:00		一般口演 24 肝胆脾 0-113 ~ 116 座長：家入 里志、渡辺 稔彦			
13:00			小児周産期医療従事者向け 災害医療研修会		
14:00					
15:00					
16:00					
	一般口演 20 終末期医療・グリーフケア・家族支援 0-096 ~ 99 座長：伊藤 陽里、大島 誠				
17:00					
18:00					
19:00					

特別講演

特別講演 7月27日(土) 14:00~15:00 第1会場

座長：松藤 凡 (三井物産株式会社 人事総務部健康管理室診療所)
浮山 越史 (杏林大学 小児外科)

SL NICU育ちの長男とこども家庭庁
-小児救急がハブになる-
野田 聖子 衆議院議員

文化講演

文化講演 7月28日(日) 15:00~16:00 第1会場

座長：植田 育也 (埼玉県立小児医療センター 小児救命救急センター)
浮山 越史 (杏林大学 小児外科)

CL ドラマPICUの作成過程について
金城 綾香 フジテレビプロデューサー

会長講演

会長講演 7月28日(日) 13:20~14:00 第1会場

座長：清水 直樹 (聖マリアンナ医科大学 小児科学講座)

PL 小児救急と小児外科
浮山 越史 杏林大学 小児外科

教育講演

教育講演1 7月27日(土) 11:00~12:00 第1会場

座長：日沼 千尋 (天使大学 看護栄養学部)

EL1 子どもたちのいま
～地域の活動を通して見える子どもの姿、子育て支援の形～
加藤 雅江 杏林大学 保健学部健康福祉学科

教育講演2 7月27日(土) 13:00~14:00 第1会場

座長：草川 功 (社会保険診療報酬支払基金東京審査委員会 事務局/わたなべこどもクリニック 小児科)

EL2 小児救急医療を通じて自分をデザインする
～ウェルビーイング時代のキャリア形成～
井上 信明 国立国際医療研究センター 国際医療協力局人材開発部研修課

教育講演3 7月28日(日) 14:00~15:00 第1会場

座長：阪井 裕一 (埼玉医科大学総合医療センター 小児科)

EL3 速いシマウマを見つけ出す: 小児救急の思考術
伊原 崇晃 兵庫県立尼崎総合医療センター 小児科

特別企画 (学会企画)

特別企画 令和6年能登半島地震の初期対応を検討する

7月27日(土) 16:00~17:10 第1会場

企画：災害医療委員会

座長：久保 実 (石川県立総合看護専門学校)

米倉 竹夫 (奈良県総合医療センター 小児外科)

特企-1 能登半島地震 日本小児救急医学会等の活動

伊藤 友弥 あいち小児保健医療総合センター 小児救命救急センター

特企-2 能登半島震災の被災者と支援者の立場で

丸岡 達也 まるおかクリニック

特企-3 発災直後の輪島病院の状況

中西 智樹 市立輪島病院 小児科

特企-4 能登半島地震における乳幼児・妊産婦避難所の
開設・運営と課題

上吉原 良実 国立病院機構本部 厚生労働省DMAT事務局/
共立女子大学大学院 修士課程 療養生活支援看護学領域 小児看護学分野

特企-5 石川県災害時小児周産期リエゾン活動報告

上野 康尚 石川県立中央病院 総合母子医療センター 新生児科

特企-6 令和6年能登半島地震における支援リエゾンとしての活動報告と
今後の課題

今井 一徳 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 救急科

学会企画

学会企画 災害時における小児外科医と小児救急医のコラボレーション

7月27日(土) 15:00~16:00 第1会場

企画：日本小児救急医学会と日本小児外科学会との共同企画

座長：好沢 克(長野県立こども病院 外科)

竹井 寛和(兵庫県立こども病院 救急科)

学企-1 災害医療委員会の立場から 小児救急と災害についての総論

伊藤 友弥 あいち小児保健医療総合センター 小児救命救急センター

学企-2 東日本大震災からの復興：福島県における当院の取り組み

清水 裕史 福島県立医科大学附属病院 小児外科

学企-3 東日本大震災・熊本地震における災害現地での経験から

野澤 正寛 滋賀県立総合病院 救急科・小児科

学企-4 鹿児島県の災害時小児周産期医療体制

—小児外科医と小児救急医のコラボレーションにおける問題点—

川野 孝文 鹿児島大学病院 小児外科

シンポジウム

シンポジウム 病院前におけるミダゾラム口腔溶液使用に関する課題と展望

7月28日(日) 9:00~10:30 第3会場

企画：心肺蘇生委員会

座長：境野 高資 (Freelance)

鈴木 雅子 (国際医療福祉大学 成田看護学部)

SY-1 小児神経医の立場から

菊池 健二郎 埼玉県立小児医療センター 神経科

SY-2 養護教諭の立場から

白井 悦子 静岡県御殿場市立御殿場小学校

SY-3 救急救命士の立場から

岸田 全人 埼玉医科大学国際医療センター

SY-4 メディカルコントロールの立場から

賀来 典之 九州大学 救命救急センター・小児救命救急センター

SY-5 心肺蘇生委員会の調査結果報告

野澤 正寛 滋賀県立総合病院 救急科・小児科

指定発言

田邊 晴山 救急救命東京研修所

パネルディスカッション

パネルディスカッション1 若手と考える！次世代の小児救急

7月27日(土) 9:20～10:50 第1会場

企画：次世代育成推進ワーキンググループ

座長：竹井 寛和（兵庫県立こども病院 救急科）

植松 悟子（国立成育医療研究センター 救急診療部）

PD1-1 小児救急医療とプロフェッショナルリズム

天笠 俊介 国立成育医療研究センター 救急診療部

PD1-2 小児科医と“小児救急”

岸部 峻 東京都立小児総合医療センター 救命救急科

PD1-3 小児外科医と小児救急

狩野 元宏 慶應義塾大学医学部 小児外科

PD1-4 救急医と小児救急

吉野 智美 大阪市立総合医療センター 救命救急センター・小児救命救急センター

PD1-5 地域に必要な小児救急研修を考える

荻原 重俊 手稲溪仁会病院 小児科/小児集中治療科

PD1-6 小児救急とキャリアプラン

加納 恭子 熊本赤十字病院 小児科

パネルディスカッション2 「こどものミカタ」は難しい？～院内トリアージにおける患者評価を活用して「こどものミカタ」を共有しよう～

7月27日(土) 9:00～10:20 第2会場

企画：小児救急看護認定看護師会

座長：李 善玉（一般財団法人多摩緑成会 緑成会整育園）

吉野 広美（東京都立小児総合医療センター 看護部）

PD2-1 トリアージナースに求められるコンピテンシーとは？

井上 信明 国立国際医療研究センター 国際医療協力局

PD2-2 トリアージ場面で意図的に患者評価を行ったことで早期介入が
出来た症例

野原 彩奈 東京都立小児総合医療センター 救急外来看護師

PD2-3 病棟と外来の一元化部署における院内トリアージの実際

鈴木 美保 さいたま市民医療センター 小児科外来・病棟看護師

PD2-4 クリニックでの患者評価の現状と課題

君島 美雪 キラリこどもクリニック 看護師

パネルディスカッション3 Why ? いま、こどもの鎮静・鎮痛ガイドンスの意味

7月27日(土) 15:00~16:30 第2会場

企画：医療安全委員会

座長：山本 英一（愛媛県立中央病院 小児科）

林 卓郎（兵庫県立こども病院 救急科）

演者：処置時における子どもの鎮静・鎮痛ガイドンスワーキンググループ

平本 龍吾 松戸市立総合医療センター 小児医療センター／
カンタービレこどもクリニック

新田 雅彦 大阪医科薬科大学 小児科・救急科／大阪医科薬科大学病院 医療安全推進室

梅野 直哉 杏林大学医学部附属病院 小児病棟

岡本 吉生 香川県立中央病院 小児科

糟谷 周吾 国立成育医療研究センター 手術集中治療部

北村 祐司 松戸市立総合医療センター 麻酔科／小児医療センター 小児麻酔科

久我 修二 大分こども病院 小児科

小林 匡 北九州市立八幡病院 小児科

杉澤 由香里 国立成育医療研究センター 看護部手術室

松岡 由典 神戸市立医療センター 中央市民病院 救命救急センター

林 卓郎 兵庫県立こども病院 救急科

**パネルディスカッション4 わが国における小児死亡症例の現状と課題
～第2期JRSC登録結果をふまえて～**

7月28日(日) 9:00～10:30 第1会場

企画：調査研究委員会

座長：沼口 敦（名古屋大学医学部附属病院 救急・内科系集中治療部）

長村 敏生（京都市子ども保健医療相談・事故防止センター）

**PD4-1 第2期JRSC登録結果（1）：調査開始からの歩みと
新型コロナウイルス感染症関連死亡症例のまとめ**

伊藤 陽里 京都田辺中央病院 小児科

PD4-2 第2期JRSC登録結果（2）：小児自殺症例のまとめ

種市 尋宙 富山大学 小児科

**PD4-3 死亡症例の検証作業の現状
～検証体制の仕組みと検証結果の実情～**

内田 佳子 国立成育医療研究センター 救急診療部

指定発言

登録施設にフィードバックされた検証結果の活用方法

古野 憲司 日本赤十字社福岡赤十字病院 第三小児科

パネルディスカッション5 AIと小児救急医療 医療AI/DXの推進と小児救急医療

7月28日(日) 10:30～12:00 第1会場

座長：植松 悟子（国立成育医療研究センター 救急診療部）

PD5-1 DXその先に生成AI / LLMによる救急医療サービスの可能性

園生 智弘 TXPMedical株式会社 / 救急集中治療医

PD5-2 救急医療における医療DXの現状と展望

坂野 哲平 株式会社アルム

PD5-3 小児医療へのAI/DX活用を目指した研究開発

檜 顕成 名古屋大学大学院医学系研究科 小児外科

ワークショップ

ワークショップ1 いまさら聞けないキホンがわかる バイタルサイン測定

7月27日(土) 16:30~18:00 第2会場

企画：多領域救急医療連携検討委員会

座長：西田 志穂(共立女子大学 看護学部)

演者：日沼 千尋	天使大学 看護栄養学部
神藪 淳司	聖ルチア病院 精神科
梅野 直哉	杏林大学医学部附属病院 小児病棟
伊藤 宏之	福井大学医学部附属病院 NICU / GCU病棟
大島 誠	地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院 医療安全管理推進室
加藤 裕子	仙台市立病院 看護部
山岡 直子	森ノ宮医療大学 看護学部
吉野 広美	東京都立小児総合医療センター 看護部
若本 彩子	手稲溪仁会病院 集中治療室

ワークショップ2 小児救急診療における小児性暴力の実態と課題

7月27日(土) 13:00~14:00 第5会場

企画：性暴力被害者支援研究班

座長：尾花 和子(日本赤十字社医療センター 小児外科 / 埼玉医科大学 小児外科)

溝口 史剛(前橋赤十字病院 小児科)

WS2-1 小児の性暴力 / 性虐待被害児の診療のポイント

溝口 史剛 前橋赤十字病院 小児科

WS2-2 子ども・男性・性的マイノリティの性暴力被害者への医療支援に関する医師アンケート調査結果

尾花 和子 日本赤十字社医療センター 小児外科 / 埼玉医科大学 小児外科

WS2-3 子どもの性暴力被害者に対する医療支援マニュアルの作成

河野 美江 島根大学松江保健管理センター

WS2-4 子どもの性暴力被害者に関わった医師への実態調査

竹谷 健 島根大学 小児科

委員会特別企画

委員会特別企画 小児救急白熱教室2024 倫理的問題の学び場

7月27日(土) 11:00~12:00 第5会場

企画：倫理委員会

- ファシリテーター：白石 裕子 東京工科大学 医療保健学部看護学科
渡辺 章充 総合病院土浦協同病院 小児科
本山 景一 茨城県立こども病院 救急集中治療科
宇津木 忠仁 伊東市民病院 心療内科
小松 充孝 賛育会病院 小児科
西田 志穂 共立女子大学 看護学部
平田 倫生 日本女子大学 家政学部児童学科
平本 龍吾 松戸市立総合医療センター 小児医療センター/
カンタービレこどもクリニック
藤野 明浩 慶應義塾大学 小児外科

要望演題

要望演題1 シンポジウム アナフィラキシー：食物アレルギーをもつ 子どもたちのために、私たちが考えなければならないこと

7月27日(土) 10:30~11:30 第2会場

座長：勝沼 俊雄 (東京慈恵会医科大学附属第三病院 小児科)

泉名 諒 (杏林大学医学部附属病院 小児科/小児外科病棟)

RO1-1 失われた命と、これからを生きる子どもたちのために
沙清さんのご両親

RO1-2 調布市立学校における食物アレルギー対策
佐藤 龍 調布市教育委員会 学務課

RO1-3 食物アレルギー患者への緊急時対応の普及に向けて
成田 雅美 杏林大学 小児科学教室

要望演題2 パネルディスカッション 救急外来からつなげる事故予防と養育支援

7月28日(日) 9:00～10:30 第2会場

座長：岸部 峻 (東京都立小児総合医療センター 救命救急科)

山村 由貴子 (杏林大学医学部附属病院 小児救急看護認定看護師)

R02-1 小児の危険な消化管異物誤飲に関する地域での事故予防活動とアンケート調査

内田 恵一 三重県立総合医療センター 小児外科

R02-2 詳細な情報収集から見えてくるもの ～院内事故防止プログラムの取り組み～

植松 悟子 国立成育医療研究センター 救急診療部

R02-3 救急外来での子どもの事故予防の取り組み 現状と課題

中谷 真弓 杏林大学医学部附属病院 高度救命救急センター

R02-4 抱っこひもからの転落による頭蓋骨骨折患児と家族への看護介入

馬場 恵子 滋賀県立小児保健医療センター 小児看護専門看護師

R02-5 事故予防におけるソーシャルワーカーの取り組み

菅 明子 杏林大学医学部附属病院 患者支援センター

R02-6 事故予防と子どもの支援

～子ども家庭支援センターの取組～

堀田 望 調布市子ども生活部 子ども政策課児童虐待防止センター

要望演題3 パネルディスカッション 虐待予防 7月28日(日) 11:00～12:00 第2会場

座長：梅野 直哉 (杏林大学医学部附属病院 小児病棟)

保崎 明 (杏林大学医学部附属病院 小児科)

R03-1 救急隊の気づきを活かす児童虐待早期発見の取り組み

長谷川 聡 下越地域病院前救急医療研究会／新潟県立新発田病院

RO3-2 当院における子ども支援チームの取り組み
～会陰部の情報は子どもたちからのサイン～

林 豊 東京医科大学 消化器・小児外科学分野

RO3-3 外傷で受診した小児患者全例を対象とした虐待スクリーニング
体制の構築と運用

加納 原 京都第二赤十字病院小児科

RO3-4 大学病院救急外来の小児外傷対応において虐待・養育困難を
見逃さないための10年に渡る変革

中村 俊一郎 慶應義塾大学医学部小児科

セミナー

セミナー1 7月27日(土) 10:00～12:00 第4会場

企画：教育・研修委員会

ICPモニタリング・ハンズオンセミナー

セミナー2 7月27日(土) 15:00～17:00 第4会場

企画：教育・研修委員会

搬送セミナー

セミナー3 7月28日(日) 10:00～12:00 第4会場

企画：教育・研修委員会

鎮静・鎮痛セミナー

セミナー4 7月28日(日) 14:00～16:15 第4会場

企画：教育・研修委員会

マイナーエマージェンシーセミナー

セミナー5 7月28日(日) 9:00~12:00 第5会場

企画：脳死問題検討委員会

脳死問題検討委員会セミナー

小児周産期医療従事者向け災害医療研修会

小児周産期医療従事者向け災害医療研修会 7月28日(日) 13:00~16:00 102

企画：災害医療委員会

ランチョンセミナー

ランチョンセミナー1 7月27日(土) 12:00~13:00 第1会場

共催：ミヤリサン製薬株式会社
座長：渡邊 佳子 (杏林大学 小児外科)

LS1 関東大震災から100年「災害とどう向き合うか」

山口 芳裕 杏林大学医学部救急医学

ランチョンセミナー2 7月28日(日) 12:00~13:00 第1会場

共催：株式会社ODAホールディングス
座長：阿部 展次 (杏林大学 消化器・一般外科)

LS2 小児に応用可能な内視鏡および外視鏡治療

竹内 弘久 杏林大学 消化器・一般外科

ランチョンセミナー3 7月28日(日) 12:00~13:00 第2会場

共催：株式会社大塚製薬工場
座長：成田 雅美 (杏林大学 小児科)

LS3 小児急性胃腸炎の診断と疫学、ロタワクチン、ガイドライン
～脱水症への対応を含め～

津川 毅 札幌医科大学医学部小児科学講座

奨励賞候補演題

奨励賞候補演題 7月27日(土) 17:10~18:20 第1会場

座長：平本 龍吾（松戸市立総合医療センター 小児医療センター／カンタービレこどもクリニック）

EP-01 急性脳症との鑑別を要する片麻痺性片頭痛

今村 芽依 黒部市民病院／富山大学附属病院

EP-02 新型コロナウイルス感染症流行前後における当科の腸重積治療の推移

柳田 佳嗣 東京大学医学部附属病院 小児外科

EP-03 Pediatric Appendicitis Scoreの偽陰性要因に関する後方視的研究

小川 大介 筑波大学医学医療系 小児外科／筑波大学医学群医学類6年

EP-04 5歳未満で診療を行った急性虫垂炎の臨床的特徴

矢野 圭輔 鹿児島大学 小児外科

EP-05 エピネフリン投与を要した小児アナフィラキシー55症例の検討

伊藤 友香 名古屋掖済会病院 小児科

EP-06 当院小児科を受診した医薬品不適切使用症例の後方視的検討

福政 宏司 北九州市立八幡病院

EP-07 小児外傷性腭損傷Grade3の15例：ERP実施例10例と非実施例5例の検討

熊谷 知子 慶應義塾大学医学部 小児外科

一般口演

一般口演1 感染症・免疫1 7月27日(土) 9:00~9:50 第3会場

座長：小松 充孝（賛育会病院 小児科）

濱田 洋通（千葉大学医学部附属病院 小児科）

0-001 眼窩周囲蜂窩織炎に髄膜炎を合併した cellulitis-adenitis syndrome の乳児例

鳥越 司 新潟県立新発田病院 小児科

0-002 経口的アプローチによる切開排膿が著効した咀嚼筋間隙膿瘍

村上 美佐子 東京医科大学病院 小児科・思春期科

0-003 アトピー性皮膚炎を背景に発症し敗血症性塞栓症を合併した黄色ブドウ球菌菌血症の小児例

友納 支奈 東京都立小児総合医療センター 総合診療科

0-004 壊死性筋膜炎との鑑別を要した劇症型溶血性連鎖球菌感染症の4か月男児例

衛藤 美果 大分県立病院 小児科

0-005 早期にデブリドマンを施行するも治療に難渋した *Streptococcus pyogenes* による壊死性軟部組織感染症の1例

浦田 啓陽 兵庫県立こども病院 感染症内科 / 兵庫県立こども病院 小児集中治療科

一般口演2 感染症・免疫2 7月27日(土) 10:00~10:50 第3会場

座長：石川 順一（大阪市立総合医療センター 小児救命救急センター）

黒澤 寛史（兵庫県立こども病院 小児集中治療科）

0-006 化膿性閉鎖筋炎の2例

吉田 賢弘 聖マリア病院 小児科

0-007 A群溶血性レンサ球菌による化膿性中殿筋炎の1例

札本 彩夏 東京女子医科大学八千代医療センター卒後臨床研修センター

0-008 孤立性先天性無脾症を合併した急性感染性電撃性紫斑病の一例
矢板 克之 筑波大学附属病院 小児内科

0-009 ライノウイルス感染症にてPICUに入室した症例の検討
五嶋 嶺 大阪母子医療センター 救急・総合診療科／大阪母子医療センター 集中治療科

0-010 新型コロナウイルス流行前後のRSウイルス感染症関連入院の
変化：単施設研究
四宮田 悠 東京都立墨東病院

一般口演3 EWS・RRS・院外心停止・病院前救護 7月27日(土) 11:10～11:50 第3会場

座長：泉 維昌 (茨城県立こども病院 小児総合診療科)
安 炳文 (京都第一赤十字病院 救急科)

0-011 当院小児一般病棟におけるPEWSは、臨床的増悪を検知し
医療者の行動変容に寄与したか？
島田 空知 旭川厚生病院

0-012 当院における小児早期警告スコアリングシステムの有用性と
今後の課題
中込 佐知子 山梨県立中央病院

0-013 年齢層別にみた小児院外心停止患者の転帰と関連要因の検討
篠原 真史 横浜市立大学附属市民総合医療センター／横浜市立大学救急医学教室

0-014 Neurogenic stunned myocardiumによって院外心停止に至った
1歳女児例
江崎 大起 大分県立病院 小児科

一般口演4 内分泌・代謝異常・アレルギー 7月27日(土) 13:00~13:30 第3会場

座長：中川 聡 (国立成育医療研究センター 医療安全管理室)

馬路 智昭 (桑名市総合医療センター 小児科)

0-015 一過性の意識消失を反復し、診断に至った甲状腺クリーゼの1例

竹本 直輝 那覇市立病院 小児科

0-016 インスリンポンプ療法中に遷延性低血糖を来した皮下インスリン抵抗性症候群

道網 詠子 日本赤十字社和歌山医療センター

0-017 たんぱく質を強化した食品により想定外の乳由来たんぱく質摂取でアナフィラキシーとなった13歳女児例

高端 裕人 神戸市立医療センター中央市民病院 小児科

一般口演5 集中治療 7月27日(土) 15:00~16:20 第3会場

座長：齊藤 修 (東京都立小児総合医療センター 救命・集中治療部 集中治療科)

清水 義之 (大阪母子医療センター 集中治療科)

0-018 抜管後に声門下肉芽形成を来し再挿管となった小児例

深井 建孝 鹿児島大学病院

0-019 X連鎖リンパ増殖症候群に伴う呼吸不全に対しECMOを使用した一例

齊木 健人 国立成育医療研究センター 集中治療科

0-020 急性心筋炎を疑われた溶連菌感染後糸球体腎炎の1例

池田 理歩 東京大学医学部附属病院 小児科

0-021 鼠径ヘルニア嵌頓、腸穿孔後に腹部コンパートメント症候群の管理に難渋した1例

薄井 佳子 自治医科大学 とちぎ子ども医療センター 小児外科

0-022 敗血症性ショックとして初期治療を開始したEBウイルス関連
血球貪食性リンパ組織球症の一例

上田 美智子 大阪市立総合医療センター

0-023 志賀毒素産生腸管出血性大腸菌感染により進行する多臓器不全
に対して集学的治療をおこなった1例

永田 公二 九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野

0-024 多発性の血栓を認めた特発性好酸球増加症候群の2小児例

遠藤 早紀 国立成育医療研究センター 集中治療科

0-025 PICSケアの一環としてのPICU退室後訪問

横山 奈緒実 松戸市立総合医療センター

一般口演6 教育・研究・画像診断 7月27日(土) 16:30~17:20 第3会場

座長：藤代 準 (東京大学 小児外科)

川嶋 寛 (埼玉県立小児医療センター 小児外科)

0-026 小児用用手換気手技トレーニングシステムの開発とトレーニング
効果の評価

高森 康平 東京電機大学大学院

0-027 骨髄路確保のための骨髄穿刺トレーニングシステムの開発および
トレーニング効果の評価

鎌滝 智哉 東京電機大学大学院 理工学研究科 電子工学専攻

0-028 看護大学4年生を対象としたNCPR（新生児蘇生法）ライセンス
講習会導入の試み

豊吉 泰典 日本医療科学大学

0-029 国立成育医療研究センターの小児救急外来における
point-of-care ultrasoundの実施状況についての記述研究

富田 慶一 国立成育医療研究センター 救急診療部

0-030 Point-of-care ultrasoundが診断に有用であった小児手指腱損傷
の1例

森 崇晃 Department of Emergency Medicine KK Women's and Children's
Hospital

一般口演7 呼吸器 7月27日(土) 9:00~10:00 第5会場

座長：阿部 世紀 (聖路加国際病院 麻酔科)

鉄原 健一 (福岡市立こども病院 集中治療科)

0-031 High flow nasal cannulaで高濃度酸素を投与するとき吸収性
無気肺に注意する

長岡 義晴 広島市立広島市民病院 小児科

0-032 声門及び声門下腫瘍による狭窄で気道緊急を呈した3症例

古形 修平 奈良県総合医療センター

0-033 緊急気管切開を要した舌・喉咽頭リンパ管奇形の一例

泊 卓志 北里大学病院

0-034 上気道狭窄の急速な増悪を早期に覚知し的確に集中治療へ移行
できたMRSA細菌性気管炎の1例

二宮 涼 熊本赤十字病院 こども医療センター 小児科

0-035 遷延する吸気時喘鳴から診断に至った声門下血管腫の乳児

村山 哲 東京医科歯科大学 小児科/都立墨東病院

0-036 溶連菌性急性膿胸に対し胸腔鏡補助下剥皮術を行った2例

奥村 一慶 北海道大学 消化器外科I/小児外科

一般口演8 地域連携・在宅医療・その他 7月27日(土) 10:00～10:20 第5会場

座長：梅原 実（うめはらこどもクリニック）

大森 多恵（東京都立墨東病院 小児科）

0-037 重症小児在宅患者に対するスマートフォンアプリを活用した
状態判定支援医療機器プログラムの開発の取り組み

中村 知夫 国立成育医療研究センター 総合診療部／

国立成育医療研究センター 医療連携・患者支援センター 在宅医療支援室

0-038 当小児救命救急センターに自殺企図を主訴に入院した症例の
まとめ

濱本 学 埼玉県立小児医療センター 小児救命救急センター

一般口演9 国際協力・国際交流 7月27日(土) 15:00～15:40 第5会場

座長：井上 信明（国立国際医療研究センター 国際医療協力局）

鈴木 雅子（国際医療福祉大学 成田看護学部）

0-039 ブータン王国における小児の一次・二次救命処置に関する
シミュレーション教育の取り組み

染谷 真紀 京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター

0-040 小児バイタルサインの非接触モニタリングシステムの開発と
モンゴルにおける臨床応用への展望

菊地 真央 東京都立大学システムデザイン研究科

0-041 適切なオプション提示のタイミング
-小児脳死下臓器提供2例の経験から-

青木 一憲 兵庫県立こども病院

0-042 小児の脳死下臓器提供における被虐待児の除外
-国際比較からの検討

荒木 尚 埼玉県立小児医療センター小児救命救急センター

一般口演10 神経1 7月27日(土) 9:00~9:50 第6会場

座長：井上 岳司 (大阪市立総合医療センター 小児脳神経内科)

問田 千晶 (信州大学 救急集中治療医学教室)

O-043 インフルエンザによる非けいれん性てんかん重積を呈した
睡眠時棘徐波活性化を伴うてんかん脳症の1例

竹井 文哉 北九州市立八幡病院 小児科

O-044 Late Seizure時に超難治性てんかん重積状態を呈したけいれん
重積型急性脳症の1例

志手 弥生 奈良県総合医療センター

O-045 雷鳴頭痛で発症した非脳動脈瘤性くも膜下出血を伴う可逆性
脳血管攣縮症候群の13歳男子の1例

清水 俊介 国立成育医療研究センター 救急診療部

O-046 Near SUDEP (Sudden Unexpected Death in Epilepsy) を
呈した難治てんかんの15歳男児例

江口 岳志 総合病院土浦協同病院 小児科

O-047 単麻痺と無熱性けいれんで発症した溶連菌感染後急性糸球体
腎炎に伴う可逆性後頭葉白質脳症の学童例

星加 史郎 総合病院国保旭中央病院 小児科

一般口演11 神経2 7月27日(土) 9:50~10:40 第6会場

座長：渡辺 章充 (総合病院土浦協同病院 小児科)

河畑 孝佳 (石川県立中央病院 小児内科)

O-048 急性壊死性脳症として発症し、その後二相性の経過を辿った
HHV-6脳症の1例

堀江 貞志 富山大学附属病院・小児科/独立行政法人国立病院機構 富山病院・小児科

0-049 左右交代性に片側性脳症を反復した片側けいれん・片麻痺・てんかん症候群の1例

山本 直寛 奈良県総合医療センター 小児科/
大阪市立総合医療センター 小児青年てんかん診療センター, 小児脳神経内科

0-050 amplitude-integrated electroencephalogram (aEEG) によるモニタリングを行った敗血症性ショックの乳児症例

松尾 逸平 岡山大学病院 高度救命救急センター

0-051 四肢体幹の疼痛で発症した急性脊髄症4例の検討

山川 康平 大阪市立総合医療センター 小児脳神経内科

0-052 循環血液量減少性ショック後に意識障害が遷延し、アストロウイルス1型脳症と診断した14トリソミー女児例

平川 雄大 佐賀大学医学部附属病院

一般口演 12 腎・泌尿器生殖器 7月27日(土) 10:50~12:00 第6会場

座長：神山 雅史 (大阪大学大学院医学系研究科 小児成育外科学)

古田 繁行 (聖マリアンナ医科大学 小児外科)

0-053 感染を契機に診断された巨大水腎水尿管の1例

小林 めぐみ NHO 栃木医療センター

0-054 急性胃腸炎罹患後に尿管結石による急性腎不全を来した1例

山崎 雅明 横浜労災病院

0-055 腎細胞癌破裂による腹痛を契機に診断した結節性硬化症の1例

秋庭 崇人 順天堂大学医学部附属浦安病院 小児科

0-056 2ヶ月間腹痛を繰り返し、腹腔鏡下手術で卵管留血腫の診断に至った月経未発来 of 11歳女児

佐藤 美晴 雪の聖母会聖マリア病院 小児科

0-057 緊急手術を施行した右卵管捻転の1例

小西 健一郎 北里大学 小児外科

0-058 部分的な精巣上体捻転症も疑われ、緊急手術を行った大きな
精巣上体垂捻転症の1例

宮嶋 康次郎 茨城県立こども病院 小児外科

0-059 右卵巣捻転にて緊急右卵巣摘出術を施行した成熟型奇形腫の1例

奥山 直樹 新潟県立中央病院

一般口演13 異物・中毒1 7月27日(土) 15:00~16:00 第6会場

座長：下島 直樹 (国立成育医療研究センター 小児外科系専門診療部 外科)

有吉 孝一 (神戸市立医療センター 中央市民病院 救命救急センター)

0-060 摘出に工夫を要した小児気道異物の2例

大林 樹真 聖マリアンナ医科大学 小児外科

0-061 カシューナッツ誤嚥に対して、結石除去用バスケット鉗子を用いた軟性気管支鏡下摘出術が有用だった1例

横張 博也 埼玉医科大学総合医療センター 小児救命救急センター

0-062 猫砂誤飲により気管支鏡下摘出術を要した気道異物の1例

飛田 壮貴 順天堂大学医学部附属順天堂医院 小児外科・小児泌尿生殖器外科

0-063 当院での過去11年間の小児食道異物症例の検討

石川 順一 大阪市立総合医療センター 小児救命救急センター

0-064 反回神経麻痺を呈した小児食道異物・食道憩室症の1例

池上 満智彰 順天堂大学医学部附属浦安病院 小児外科

0-065 複数個の磁石誤飲に対する外科的アプローチの検討

中田 千香子 東京女子医科大学附属八千代医療センター 小児外科

一般口演14 異物・中毒2 7月27日(土) 16:00~16:50 第6会場

座長：田中 潔(北里大学 小児外科)

城田 千代栄(名古屋大学医学部附属病院 小児外科)

0-066 加熱式たばこスティック®「TEREA」誤飲にて金属片を
内視鏡的に摘出した1例

石川 暢己 福井県立病院 小児外科

0-067 当院で開腹下異物摘出術を要した小腸異物の検討

盛島 練人 神奈川県立こども医療センター 外科

0-068 最終的に大腸内視鏡により摘出された釘誤飲

佐々木 吉明 函館中央病院 小児科

0-069 服用しやすくする風味付けのために市販薬を誤って過剰摂取し、
意識障害を呈した3歳女児の症例

時友 陽菜 松戸市立総合医療センター

0-070 高度救命救急センターにおける小児急性薬物中毒の臨床像

花井 教史 横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター/
都立小児総合医療センター 集中治療科

一般口演15 虐待 7月28日(日) 16:00~16:50 第1会場

座長：神菌 淳司(社会医療法人聖ルチア会 聖ルチア病院 精神科)

宇津木 忠仁(伊東市民病院 心療内科)

0-071 認知バイアスが影響し虐待と誤診する診断エラーが起きた神経
芽腫の女児例

今村 駿 刈谷豊田総合病院/藤田医科大学病院

0-072 向精神薬長期服用の強要が発覚した入院を繰り返す5歳女児例

丸山 朋子 大阪急性期・総合医療センター 小児科・新生児科

0-073 脊椎骨折と乳び胸から虐待が疑われたものの確定診断に至らなかった幼児剖検例

垣本 由布 東海大学医学部基盤診療学系法医学

0-074 最終的に性虐待の診断に至らなかった4歳女児例

増田 景子 大分県立病院

0-075 当院の児童虐待防止委員会の10年間と課題

井野 理恵 半田市立半田病院

一般口演 16 循環器・鎮痛・鎮静 7月28日(日) 10:30~11:00 第2会場

座長：保崎 明 (杏林大学医学部附属病院 小児科)

寺井 勝 (千葉市立海浜病院 小児科)

0-076 一酸化炭素中毒による一過性のトロポニンI上昇と心機能低下をきたした小児の1例

近藤 亜耶 加古川中央市民病院 小児循環器内科

0-077 当院の外来を受診した心原性ショック症例に関する検討

野口 彩香 杏林大学医学部附属病院 小児科

0-078 ケタミン投与後にけいれんを呈した一例

清水 恭兵 東京女子医科大学八千代医療センター 小児科

一般口演 17 事故 7月28日(日) 16:00~16:50 第2会場

座長：西村 奈穂 (国立成育医療研究センター 集中治療科)

柏木 充 (市立ひらかた病院 小児科)

0-079 事故予防と要支援家庭の発見を目的とした子どもの不慮の事故への対応 ~事故をおこしやすい家庭の特徴~

梅野 直哉 杏林大学医学部附属病院 看護部/虐待防止委員会

0-080 マーカーペンによる外傷性梨状窩穿孔の一乳児例

大矢知 昇 山梨県立中央病院 小児外科

0-081 浴槽でのけいれん発作後 walk-in で来院したが呼吸不全が進行し人工呼吸管理を要した13歳男児

木山 崇 総合病院国保旭中央病院

0-082 当院における32年間の小児死亡例の検討

清木 香里 筑波メディカルセンター病院

0-083 小学生の通学中死亡に関する調査と検討

水野 光規 あいち小児保健医療総合センター

一般口演18 外傷・熱傷 7月28日(日) 10:30~12:00 第3会場

座長：谷 昌憲 (埼玉県立小児医療センター 小児救命救急センター)

櫻井 淑男 (埼玉医科大学総合医療センター 小児救命救急センター)

0-084 小児舌外傷の臨床像

西藤 知城 兵庫県立こども病院 救急科

0-085 救急外来を受診する小児脳振盪患者の特徴

辻野 由奈 あいち小児保健医療総合センター

0-086 取り下げ

0-087 急性硬膜下血種に対する減圧開頭術後に骨再生が生じた乳児の1例

山本 隼吾 熊本赤十字病院 小児科

0-088 外傷による急性硬膜外血腫後に頭部血管障害を発症した二症例

原 卓也 大分県立病院

0-089 鉛筆による腹部刺創の小児例に対して腹腔鏡補助下手術を施行した1例

佐々木 航 大阪市立総合医療センター

0-090 当科における小児外傷性腓損傷の経験

高城 翔太郎 久留米大学医学部外科学講座小児外科部門

0-091 地方大学病院における外傷疾患の分析と小児外科医の意識調査
からみた外傷治療に対する傾向と課題

升井 大介 久留米大学外科学講座小児外科部門

0-092 三次搬送された小児熱傷患者の検討

海田 賢彦 杏林大学医学部救急医学

一般口演 19 搬送・医療体制 7月28日(日) 16:10～16:40 第3会場

座長：伊藤 友弥 (あいち小児保健医療総合センター 小児救命救急センター)

石原 唯史 (順天堂大学医学部附属浦安病院 高度救命救急センター)

0-093 北海道の道東・道北地方における小児外科医の現状と展望

宮城 久之 旭川医科大学外科学講座 小児外科

0-094 救命救急センターにおける小児のICU入室数は救急応需に影響
するの？

小原 隆史 岡山大学病院 高度救命救急センター

0-095 COVID-19流行による小児救急搬送への影響調査

佐藤 信宏 新潟市民病院

一般口演 20 終末期医療・グリーフケア・家族支援 7月28日(日) 16:10～16:50 第5会場

座長：伊藤 陽里 (医療法人石鎚会京都田辺中央病院 小児科)

大島 誠 (地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院 医療安全管理推進室)

0-096 救急外来で予期せず子どもを亡くした親の語り
ーグリーフに影響を与えた看護師のネガティブな関わりー

山田 恵子 新潟県立看護大学

0-097 救急外来で予期せず子どもを亡くした親の語り
ーグリーフに影響を与えた看護師のポジティブな関わりー

山田 恵子 新潟県立看護大学

0-098 自宅での看取りを行った、在宅人工換気を必要とする蘇生後
脳症の7歳女兒

竹田津 原野 旭川厚生病院 小児科

0-099 他院NICUを退院後、在宅医療に移行し終末期医療を行った
13トリソミーの1例

西岡 正人 川口市立医療センター 小児科

一般口演21 消化器1 7月28日(日) 9:00~9:40 第6会場

座長：大畠 雅之(高知大学 外科学講座 小児外科学)

吉元 和彦(熊本赤十字病院 小児外科)

0-100 当院における遅発性先天性横隔膜ヘルニアのまとめ

岡田 朋子 東京女子医科大学八千代医療センター 小児科

0-101 開心術後の食道潰瘍出血に対する治療経験

林田 真 福岡市立こども病院 小児外科

0-102 食道裂孔ヘルニアに併発した胃穿孔の1例

笈田 諭 茨城県立こども病院 小児外科

0-103 異なる経過をたどった急性胃軸捻転症の2例

橋本 大和 日本大学医学部外科学系小児外科学分野

一般口演22 消化器2 7月28日(日) 9:40~10:30 第6会場

座長：澤井 利夫(浜松医科大学医学部附属病院 小児外科)

藤野 明浩(慶應義塾大学 小児外科)

0-104 小腸アニサキス症による腸閉塞が疑われた1例

小林 茉莉子 大阪急性期・総合医療センター

0-105 重篤な消化管病変を合併した小児中毒性表皮壊死症の1例

村山 未佳 藤田医科大学 小児外科

0-106 鼠径ヘルニア嵌頓に対する腹腔鏡下観血的整復・根治術後に
消化管通過障害が遷延した1例

神山 雅史 大阪大学大学院医学系研究科 小児成育外科学

0-107 迅速な鑑別診断で腸管切除を免れたmesodiverticular band
による絞扼性腸閉塞の乳児例

石川 純大 鶴岡市立荘内病院 小児科

0-108 非典型的な臨床像をもつ回腸結腸型腸重積症の3例について

佐藤 工 弘前総合医療センター

一般口演23 消化器3 7月28日(日) 10:40~11:20 第6会場

座長：平林 健 (弘前大学医学部附属病院 小児外科)

内田 恵一 (三重県立総合医療センター 小児外科)

0-109 S状結腸捻転に対し腸管切除および人工肛門造設術を施行した
重症心身障害児の1例

奥村 祐生 熊本市民病院

0-110 初診時に*Edwardsiella tarda* 腸炎を合併していた潰瘍性大腸炎

佐々木 吉明 函館中央病院 小児科

0-111 腹腔内膿瘍を呈した虫垂炎の一幼児例

宮尾 昌樹 日本医科大学武蔵小杉病院

0-112 取り下げ

一般口演24 肝胆膵 7月28日(日) 11:20~12:00 第6会場

座長：家入 里志 (鹿児島大学 小児外科)

渡辺 稔彦 (東海大学 小児外科)

0-113 セフトリアキソン投与による偽胆石症の2例

吉橋 知邦 墨東病院

O-114 胆道穿孔を伴う先天性胆道拡張症に対し、腹腔鏡下ドレナージを先行し待機的早期に根治術を施行した3例

蛭間 善章 東京慈恵会医科大学附属病院 小児外科／富士市立中央病院

O-115 胆道穿通による胆汁性腹膜炎をきたした先天性胆道拡張症の2例

平林 健 弘前大学医学部附属病院 小児外科

O-116 腹腔鏡手術で根治術を行った、先天性胆道拡張症・総胆管穿孔5例の検討

里見 美和 名古屋大学大学院医学系研究科

ポスター

ポスター1 7月27日(土) 17:00～18:10 ポスター会場

座長：山本 英一 (愛媛県立中央病院 小児医療センター)

P-001 胸腔鏡下膿胸腔搔爬術を要した乳児膿胸の1例

岩出 珠幾 医学研究所北野病院 小児外科／石川県立中央病院 小児外科

P-002 低体温、多臓器不全で来院し、死後の法医学解剖で腸重積が明らかになった一例

小澤 一平 松戸市立総合医療センター 小児医療センター 小児科

P-003 上腸間膜動脈症候群は稀な疾患ではない？ 当院救急外来を受診した上腸間膜動脈症候群4例の検討

岡本 剛 弘前総合医療センター

P-004 不十分な圧迫療法で腸閉塞症状をきたした臍ヘルニア症例

大野 通暢 さいたま市立病院 小児外科

P-005 異食症により小腸閉塞を発症し外科的治療を要したヤング・シンプソン症候群の1例

橋本 真 自治医科大学附属さいたま医療センター 小児外科

P-006 術前診断がつかず試験開腹術を施行した急性腹症3症例の検討

梅山 知成 東海大学医学部 小児外科学

P-007 診断に難渋した先天性小腸閉鎖症による胎便性腹膜炎の1例

大場 豪 社会医療法人母恋天使病院

P-008 鼠径ヘルニア嵌頓と精巣捻転症の鑑別診断に苦慮した2幼児例

高田 齊人 大阪赤十字病院

ポスター2 7月27日(土) 17:00~18:10 ポスター会場

座長：笹岡 悠太 (市立函館病院 小児科)

P-009 小児精巣捻転についての検討

安達 聖 昭和大学病院 小児外科

P-010 来院時 finger test 陰性であった壊死性筋膜炎を伴う劇症型溶血性連鎖球菌感染症の幼児例

矢野 壮真 宮崎県立宮崎病院 小児科

P-011 中枢性思春期早発症治療中に帯下増加、性器出血、尾骨痛を認め腔内への異物挿入が判明した1例

小川 将人 九州労災病院 小児科

P-012 けいれん重積後に todd's palsy をきたした症例における画像の検討

河畑 孝佳 石川県立中央病院 小児内科

P-013 当院における小児の薬物過剰摂取症例の実状と動向

松下 美由紀 雪の聖母会 聖マリア病院 小児科

P-014 異物誤飲疑いで受診された口腔底歯ブラシ外傷の一例

山道 克樹 大阪赤十字病院 小児科

P-015 当院における小児の溺水による心肺停止例の検討
～特に5歳以上の小児例について～

渡邊 啓夢 宮崎県立宮崎病院

P-016 交通事故により左上肢不全断裂含めた多発外傷、心肺停止に
いたった症例への家族ケア

清水 弘毅 独立行政法人地域医療機能推進機構徳山中央病院 救急科